研究交流クラブ第217回定例会

研究交流クラブ**会員限定**※『企業等見学会』

リアル見学会 or **Web講演会**

（※ リアル見学会は会員限定となります

「知の拠点あいち」で学ぶ、災害と事業

～「災間」のいま、「あ・た・ま」を使って新たな未来を考える～

〔見学先〕

❖「知の拠点あいち」あいち産業科学技術総合センター

（愛知県豊田市八草町）

【内容】災害に対する備え（守り）だけでなく、ビジネス化（攻め）の視点も含めた講演と様々な建築学的工夫を施した「知の拠点あいち」の現地見学

〈現地集合・現地解散のリアル見学会〉
密にならない**広いスペース・半屋外の見学場所**という特性を活かし。リアルな体験と安心安全を両立します。

〈Web講演会〉
講演（ライブ）・見学（録画）のWeb配信により、移動不要で効率よく学びが得られます。

2022 7.13 Wed

【主催】
（公財）科学技術交流財団

ASTF

日時 令和4年7月13日（水）14:00～16:30

定員 リアル見学会：40名（会員限定）
Web見学：200名（一般公開）
※いずれも定員になり次第締め切ります

問合せ （公財）科学技術交流財団
Mail: research@astf.or.jp
Tel : 0561-76-8325

お申込みはコチラ↑

研究交流クラブ会員限定！　研究交流クラブ 第217回定例会

リアル見学会 or Web講演会

「知の拠点あいち」で学ぶ、災害と事業

～「災間」のいま、「あ・た・ま」を使って新たな未来を考える～

今回は、防災・減災研究の第一人者であり、「知の拠点あいち」の地震対策を主導した**福和先生によるご講演**と「知の拠点あいち」（半地下免震層含む）の**福和先生ご自身による解説付き見学**を組み合わせた特別企画です。

コロナ禍に対応した**二つの参加形態**をお選び頂けます。（**リアル見学会は「研究交流クラブ」会員限定**です。お申し込みと同時入会も可能です。）　是非 皆様のご都合に合わせた参加形態でお申込みください！！

<【会員限定】現地集合・現地解散のリアル見学会>

<【一般公開】Web講演会>

14:00
開会

講演：「温故知新と居安思危で転禍為福を実現し南海トラフ地震を乗り越える」

名古屋大学 名誉教授、あいち・なごや強靭化共創センター長　福和 伸夫 氏

過去、災禍が重なると人類の歴史の転換期となってきた。日本でも、地震、感染症、戦争が重なったときに明治維新、太平洋戦争を迎えた。南海トラフ地震を目前に控えた現代も同じような状況にある。災間における備えが将来を左右する。我々の持つ科学技術の力を結集し、災害を乗り越える術をビジネス化すれば、災い転じて福となすこともでき、南海トラフ地震を乗り越えられる。あかるく、たのしく、まえむきに「あ・た・ま」を使って新たな未来を拓きたい。

15:40
講演終了

休憩：
地震の揺れや建物への影響を体感できる実験キットのご紹介

※参加者には、組み立て式キットをプレゼント！

（見学動画 後日配信）

Web講演会参加の皆様には、見学の様子を収録した動画を後日配信予定です。

16:00
見学開始

「知の拠点あいち」現場見学

断層をまたぐ形で「知の拠点」に相応しい大規模施設・免震構造でありながら精密計測機器群を設置する等いくつもの背反を建築学的工夫により乗り越えて作られた「知の拠点あいち」を福和先生ご自身による解説を聞きながら見学します。

半地下免震層

16:30
終了・解散

申込方法	**7月7日（木）までに、研究交流クラブHPよりお申し込みください（参加費無料）** （https://astf.jp/club/teirei main.html　または右記QRコードより） ※ 本セミナー参加にあたっての注意事項等がHPに記載されています。必ず内容をよくご確認の上 お申し込みください。**（特にリアル参加の方は7月8日～11日にメールにて送付される「QRコード付き参加票」を持参しないと入場出来ませんのでご注意ください）**

公益財団法人科学技術交流財団　研究交流クラブ担当　✉ research@astf.or.jp ☏ 0561-76-8325